

この「里山地区」には、薪を採り炭焼きをしていた雑木林や、100年程前に植えられたスギ林があり、尾根には馬が荷を引いた里道、谷あいにはため池や棚田の跡も残っています。

みちのく公園ではこの「里山地区」を、釜房湖という仙台市の水源を涵養するかけがえのない森であると捉え、その健全化のための樹林管理を行うとともに、人と自然とのかわりが培ってきた里山の自然や文化を保全、継承し、今日に活かすことを目指しています。



梅の花



フキノトウ

2月23日(土) 晴れ

竹のジェットコースターづくり!

今日は暖かく、春の訪れを感じました。小野分校前に移植した梅の花が咲き、足元にはフキノトウ。活動は前回の続き、竹のジェットコースターのコースづくりです! ソリも作って試運転しました。迫力!

### 竹の運搬!

先週にボランティアが伐倒しておいた太い竹。力をあわせて、みんなで運搬しました。結構、重いですね。いいコースになりそう!



### 竹ジェットコースターのコースづくり!

前回作ったコース延長は10m。これに、運搬した長い竹を接ぎたして、コースを延長していきます。

つなぎ目ができるだけスムーズになるように、曲がったところを切ったりしています。全体で25mのコースになりました。ソリも作って、試運転しました。



### 春の味覚!

キーマカレー

天ぷら



キノコの味噌汁



道端で収穫したフキノトウ。早速、天ぷらにして試食しました。春が近づいています。